

伊勢志摩サミット開催に関連する 津市提案事業



平成27年7月17日

経緯

平成27年6月5日

主要国首脳会議(サミット)の伊勢志摩での開催が決定

津市として、この千載一遇のチャンスを最大限に活かす
取り組みを考えることが必要！

平成27年6月15日

庁内検討組織「津市伊勢志摩サミット関連
情報連絡調整会議」を設置

平成27年7月17日

サミットに関連した津市の提案事業をまとめ、
三重県に提案

提案事業① 配偶者プログラム事業(1日コース)

1日コースプログラム

田舎ツーリズム体験プログラム(美杉)

JR名松線乗車、こんにゃく作り体験、こけ玉作り体験、あまご釣り体験 など



JR名松線

新エネルギー施設等見学プログラム

バイオマス発電施設見学(JFEエンジニアリング株式会社)「建設中」、太陽光発電施設見学(伯東株式会社)、青山高原風力発電施設見学 など



青山高原風力発電施設

提案事業① 配偶者プログラム事業(半日コース①)

半日コースプログラム

**お伊勢さん湯ごりの地、
榊原温泉「美肌の湯」体験プログラム**

**榊原温泉の歴史、効能の説明(美肌効果等)、
榊原温泉の湯入浴体験 など**



榊原温泉

県都津市(文教のまち)見学プログラム

**津市中心部の歴史文化資源・津偕楽公園・
県立美術館・県立博物館・一身田寺内町の
見学、(名物うなぎの食事) など**



一身田寺内町

提案事業① 配偶者プログラム事業(半日コース②)

半日コースプログラム

食品製造工場等見学プログラム

食品製造工場(井村屋株式会社、株式会社野田米菓、株式会社横山食品等)の見学や商品の試食による茶話会 など



多様な産業(1次～3次産業) 見学プログラム

赤塚植物園見学、道の駅津かわげ、中勢北部サイエンスシティ見学 など



道の駅津かわげイメージ図

提案事業② ジュニアサミット関連事業

国において開催が検討されているジュニアサミットの
関連事業であるエクスカーションプログラムを提案

食品製造工場等見学プログラム

井村屋株式会社や株式会社野田米菓等の食品製造工場の見学 など

新エネルギー施設等見学プログラム

バイオマス発電施設見学(JFEエンジニアリング株式会社)「建設中」、太陽光発電施設見学(伯東株式会社)、青山高原風力発電施設見学 など

提案事業③ サミット関係者等エクスカージョン事業

民間施設(ホテル、旅館等)や関係機関等と連携し、報道関係者等をターゲットに、**滞在期間中の空いた時間を利用して津市の名所、観光資源等を周遊していただけるツアーを提案**

▶ 提案するツアー例

ツアー名称	地域
いなかツーリズムツアー	美杉地域(美杉リゾート)
忍者パックツアー	美杉地域(美杉リゾート)
温泉巡りツアー	久居地域(榊原温泉)、白山地域(猪の倉温泉)など
津まんなかウォークツアー	津市内中心部等の歴史・文化資源 など

提案事業④ プロモーション戦略事業①

津市ホームページ内に、英語と日本語で情報を発信する
伊勢志摩サミット関連特設サイトやFacebookを新設

観光情報やアクセス情報、宿泊情報
だけでなく、民間企業等が新たに
開発したサミット関連商品・サービスの
商業情報なども一元化して発信

さらに

三重県のホームページ「伊勢志摩サミット・三重県」
に津市特設サイトへのリンクが掲載されれば、
さらなる情報発信の強化に繋がる



英語版の特設サイトイメージ

提案事業④ プロモーション戦略事業②

三重県との連携により

- 三重テラスにおける「つデイ」やセントレアターミナルなどを活用したプロモーション活動の充実
- 伊勢志摩サミットの会場等における県内生産品PRブースの設置



「つデイ」開催時の様子

国内外を問わず、より多くの人に三重県、津市を売り込む

提案事業⑤ 海上アクセス利用促進PR事業

中部国際空港からサミット会場
(伊勢志摩地方)への交通手段

海上アクセスを利用し津なぎさまちを
経由して鉄道等に乗継ぐ方法が
速くて便利

三重県における様々な広報事業を
通じた積極的なPRを提案



中部国際空港から賢島駅まで **最短で137分**

- ・中部国際空港から**高速船で45分**
- ・津なぎさまちから津駅まで
タクシーで15分(待ち時間等含む)
- ・津駅から賢島駅まで**電車で77分**

三重県へ提案書の提出

提案書の提出

葛西副市長



三重県 西城伊勢志摩
サミット推進局長

日 時

平成27年7月17日  15時15分～

場 所

三重県伊勢志摩サミット推進局
(HOWAビル津4階)

JR名松線全線復活に向けて ～利用促進への取り組み～



平成27年7月17日

名松線の状況

松阪駅～家城駅間
鉄道による運行中

家城駅～伊勢奥津駅間
バスによる代行運転



平成21年10月 台風18号により被災
名松線(家城駅～伊勢奥津駅間)

JR名松線家城駅・伊勢奥津駅間(17.7km)
の運行再開に向け復旧工事を推進

津市・・・水路整備事業

三重県・・・治山事業

JR東海・・・軌道施設の復旧工事

平成28年春全線復活

行政の取り組み① パーク＆ライド運用開始

平成27年7月21日(火)から名松線利用者用駐車場(無料)の運用開始

一志庁舎南側駐車場



駐車スペース
10台！

一志駅まで
徒歩約2分



白山庁舎内駐車場



駐車スペース
6台！

関ノ宮駅まで
徒歩約2分



行政の取り組み② 全線復活のPR活動

各種イベントでのPRやメディアへの情報提供を行い、JR名松線の魅力を発信

情報誌で名松線全線復旧を特集

今後、2015秋号(9月下旬)、冬号(12月下旬)、春号(3月中旬)で紹介



(株) JTBプロモーション:平成27年6月19日発行

配布場所

JR東海、NEXCO中日本SA、道の駅、名鉄、近鉄、東横イン、観光協会、県庁など

第2回名松線沿線ウォーキング大会

名松線沿線の景色の美しさ、田舎の風情を歩きながら感じていただくウォーキング大会を開催

実施日 平成27年11月8日(日曜日)

コース 家城駅～一志駅間(約16km)

イベントで写真パネル展示・パンフレット配布

観光交流会(東京)



平成27年1月28日

武四郎まつり(松阪市)



平成27年2月22日

市民団体の取り組み① 「名松線を守る会」

景観整備

名松線の車窓から美杉ならではの
景観が楽しめるよう竹を伐採



平成27年1月31日、平成27年2月21日の2回実施

PR活動

写真展示・PR物品の配布

三重テラス(東京)



平成26年8月2日

津まつり



平成26年10月12日

名松線PR物品



(杉箸)



(缶バッチ)

平成27年度活動計画

- 復活記念行事に合わせた記念イベントの実施
- 各種イベントに参加し、名松線の魅力を紹介
- 名松線を利用したイベント参加者への記念品配布
- 沿線の景観整備、駅舎等の定期的な清掃活動を実施
- 地域住民への乗車促進活動

市民団体の取り組み② 「名松線を元気にする会」

PR活動

独自でイベント企画、写真パネル展示、各種イベントへの参加



平成26年8月3日



平成26年9月21日



平成26年10月26日



平成27年1月11日



平成27年8月9日開催

平成27年度活動計画

- だいたて商店街夜店 街の駅だいまん内「わたしたちのまちづくり広場」
名松線パネル展でPR
- 一志町夏まつり、津まつり、ふれあいフェスタin白山でPR
- 復活記念行事に連携し、食のふるまい、ボンネットバスの運行を実施
- 津市観光ボランティアガイド・ネットワーク協議会主催のJR名松線復旧
記念ウォーク(全10回)に協力

市民団体の取り組み③「津市観光ボランティアガイド・ネットワーク協議会」

JR名松線復旧記念ウォークを開催

津市観光ボランティアガイドが名松線の各駅周辺の見どころを案内



第1回JR名松線復旧記念ウォークを
平成27年10月4日(日曜日)に
伊勢八太駅～一志駅のコースで開催

平成27年度中に10回の
復旧記念ウォークを開催予定

<主催>

津市観光ボランティアガイド・ネットワーク協議会
一志町歴史語り部の会
白山道しるべの会
伊勢本街道美杉会

平成27年7月21日から

津市移住促進のための空き家リノベーション 補助金の申請受付を開始 ～美杉地域における交流人口拡大・定住促進に向けて～



美杉町竹原地区

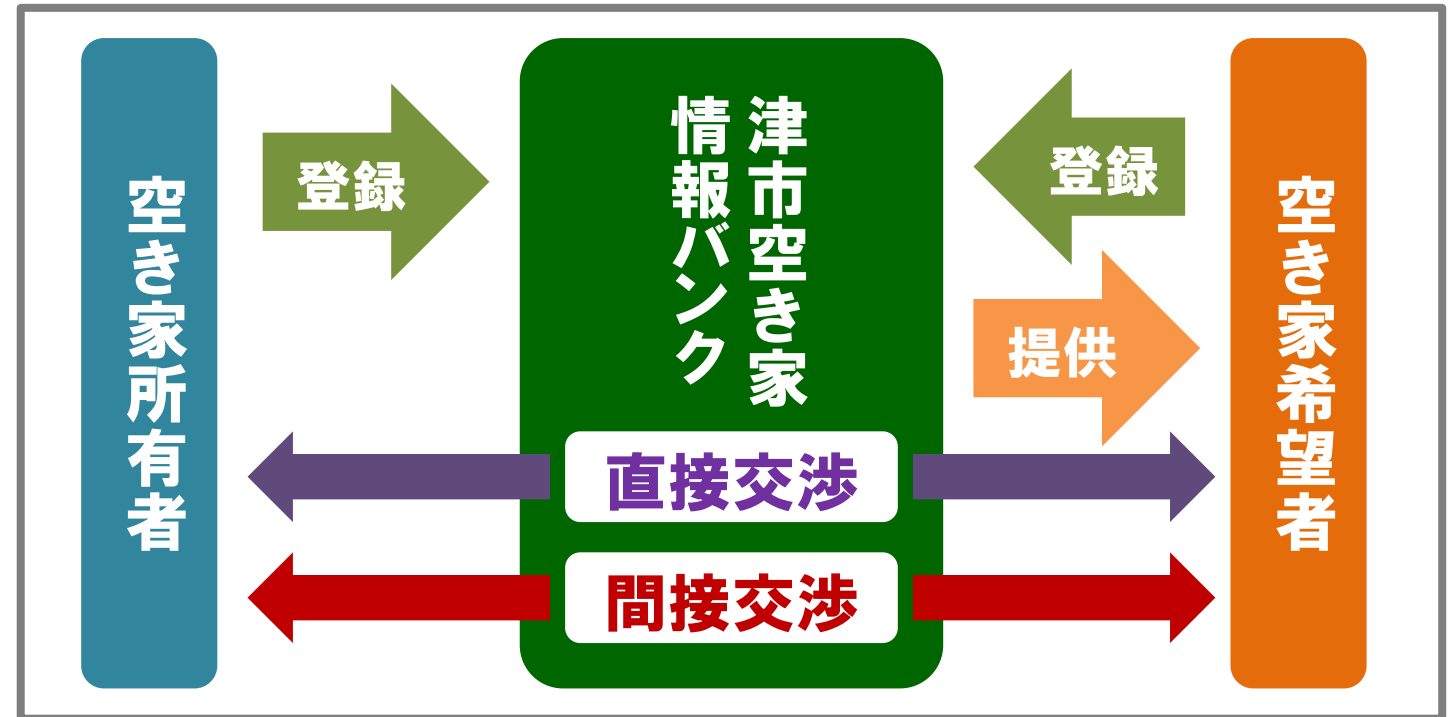
平成27年7月17日

これまでの美杉地域への移住・定住促進の取り組み①

津市空き家情報バンク制度の創設

平成20年11月1日創設

美杉町地内における空き家の有効活用を通して、都市住民の二地域居住による交流人口の拡大及び定住促進による地域の活性化を図るため創設した制度



津市空き家情報バンク利用物件改修費補助金

平成23年7月8日創設

津市空き家情報バンクを利用し、登録物件を購入した場合、浴室、トイレ、炊事場等の水回り部分に係る費用を補助

改修工事費用の2分の1(限度額:50万円)

これまでの美杉地域への移住・定住促進の取り組み②

空き家見学会を実施

空き家情報バンクに新しく登録された物件等(2～3物件)を直接ご覧いただけるよう毎年度2回開催



H26.11.9開催

三重県移住相談会への出展

三重県が三大首都圏において開催の移住相談会に出展し、移住を希望されて見える方の相談と津市のPRを実施



H27.6.14 シティプラザ大阪

ふるさと回帰フェアへの出展

全国の自治体が集結し、田舎暮らしに関する年に一度のイベントに出展し、田舎暮らしに興味のある方の相談と津市のPRを実施



H26.10.25 シティプラザ大阪

田舎暮らし職業体験等の実施

田舎暮らし希望者に、移住後必要な職業(農業・林業等)に係る体験・研修を実施、田舎暮らしアドバイザーによる定住に向けたアドバイスを実施



H27.3.7 美杉町上多気

平成27年度も移住・定住促進に向けた取り組みを実施！

美杉地域への移住・定住をさらに推進するため

美杉地域への移住・定住をさらに推進するため、新たに
「**津市移住促進のための空き家リノベーション補助制度**」を創設

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金【地方創生先行型】

対象物件

津市空き家情報バンクを通じ、10年以上定住又は二地域居住するために購入した物件

対象となる 改修工事

浴室、トイレ、炊事場等の水回り以外の部分

水回り部分の改修工事を実施する場合は
「津市空き家情報バンク利用物件改修費補助金」の併用が可能

補助金の額

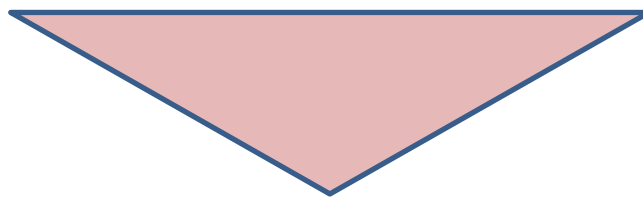
改修工事費用の3分の1（限度額：100万円）

予算額

300万円

期待する効果

津市空き家情報バンクの利用促進



効果①

美杉地域への定住・移住促進

効果②

空き家対策の推進

補助金に関する問い合わせ先

津市移住促進のための空き家リノベーション補助金、
津市空き家情報バンク利用物件改修費補助金について



お問い合わせ先

津市美杉総合支所地域振興課

電話 059-272-8080

ファクス 059-272-1119

E-Mail 272-8080@city.tsu.lg.jp